

開館20周年記念展
堀江友聲

—京に挑んだ出雲の絵師



堀江友聲「百花群鳥図」1856(安政3年) 手鏡記念館蔵

2019.4/24 [水]～6/3 [月]

島根を代表する近世画家・堀江友聲(1802-1873)の36年ぶりとなる大回顧展です。友聲が、諸国遊歴を経て京都の名門海北家の養子となった青年期から、丹後国宮津で勇躍した壮年期、そして出雲国広瀬藩の御用絵師となった晩年期までの各期の代表作、新出の優品を一堂に展示。自筆の記録や下絵など資料類も併せて紹介し、画家友聲の実像に迫ります。

小倉遊亀と院展の画家たち展

滋賀県立近代美術館所蔵作品による

6/28 [金]～8/26 [月]
女性初の日本美術院同人となり、のちに文化勲章を受章した小倉遊亀。その芸術の精華とともに、院展発展の流れの中で伝統を学びつつも、新たな日本画を追及する革新的な気風のもと集まった俊英画家たちの研鑽や、遊亀に与えた影響を、滋賀県立近代美術館所蔵の名品の数々でご覧いただけます。



小倉遊亀《娘》1951(昭和26)年 滋賀県立近代美術館蔵 ※展示期間 6/28～7/29

開館20周年記念展
黄昏の絵画たち

近代絵画に描かれた夕日・夕景



ビエール＝エティエンヌ・テオドル・ルソー《樹のある風景》制作年不詳 山梨県立美術館蔵

9/4 [水]～11/4 [月・振休]

誰もが心動かされる「夕日・夕景」というモチーフに注目し、ミレー、ルソーらのバルビゾン派やモネ、シスレーらの印象派、明治期に来日し高橋由一ら洋画家たちに影響を与えたフォンタネージなど、近代絵画にあらわされた夕景表現を紹介します。宍道湖畔から眺める夕日が「日本の夕陽百選」にも選ばれている当館の開館20周年を記念して開催します。

島根県総合美術展(県展)

第52回



【人形】紙塑紙貼「雨のち晴」 香郷江美子(出雲市) ※第65回日本伝統工芸展出品作

12/4 [水]～12/25 [水]

厳正な審査をへて選ばれた陶芸・染織・漆芸・金工・木竹工・人形・諸工芸の7部門の作品を紹介。人間国宝の作品をはじめ、受賞作、地元山陰在住作家の入選作品など約300点を展示します。

11/16 [土]～11/24 [日]

県民文化祭の美術展における入賞・入選作品等を展示します。

第66回 日本伝統工芸展

柳宗理 デザイン



柳宗理(黒土恵)1958年 京都五条坂蔵 柳工業デザイン研究会蔵

2020.1/24 [金]～3/23 [月]

戦後日本を代表するプロダクトデザイナーとして知られる柳宗理(1915-2011)。民藝運動の指導者の家庭に育った柳は、終戦後、本格的にデザインの仕事を始め、柳工業デザイン研究会を設立します。本展は、生涯にわたって多様なデザインを手がけ、山陰の民藝にも深い関わりを持った柳宗理の仕事の全貌に迫る展覧会です。



石膏クロコで作業をする柳宗理 ©YANAGI DESIGN OFFICE

Schedule	2019 4 April	5 May	6 June	7 July	8 August	9 September	10 October	11 November	12 December	2020 1 January	2 February	3 March		
展示室1	西洋絵画	フランス近代絵画の世界へようこそ →4/15[月] 4/18[木]→8/5[月]			水辺の風景 8/7[水]→12/27[金]			写実をめぐる 1/2[木]→4/6[月]			1/8[水]・1/9[木] メンテナンスのため閉室		1/2[木]→4/6[月]	
	洋画	島根ゆかりの洋画家たち →4/15[月] 4/18[木]→8/5[月]			洋画名品選 8/7[水]→12/27[金]			洋画に見る色と形 1/2[木]→4/6[月]			1/8[水]・1/9[木] メンテナンスのため閉室		1/2[木]→4/6[月]	
	日本画	◎島根の御用絵師 →4/15[月] 4/18[木]→5/20[月]			◎特集 日本美術院 7/3[水]→8/5[月]			◎近世絵画における風景表現 9/18[水]→10/28[月]			◎河井寛次郎と民藝運動 10/16[水]→3/30[月]			◎工金 金田勝造 1/16[木]→3/16[月]
2	版画	小林敬生 木口木版の世界 →4/1 [月] 4/3[水]→5/13[月]	広重が描いた東海道 5/15[水]→6/17[月]	北斎が描いた富士 6/19[水]→7/22[月]	北斎の絵手本 7/24[水]→8/26[月]	北斎の読本挿絵 8/28[水]→9/30[月]	1950年代日本のポスター 10/2[水]→11/25[月]	創作版画協会100周年 平塚運一 11/27[水]→1/6[月]	最後の浮世絵師 小林清親 1/8[水]→2/17[月]	池田満寿夫の天使たち 2/19[水]→3/30[月]				
3	工芸	焼きものにみる造形と模様 →5/13[月]	しまねのティーセット 茶道具から紅茶器、湯呑まで 5/15[水]→7/1[月]	郷土の焼きもの 7/3[水]→10/14[月・祝]	◎河井寛次郎と民藝運動 10/16[水]→3/30[月]			雪・月・花 11/22[金]→3/15[日]			奈良原一高「王国」とVIVOの時代 3/20[金・祝]→6/21[日]			
4	写真	光の化石-森山大道1974-1990 →5/13[月]	ピクトリアリスム 5/16[木]→8/18[日]	生誕120年記念 塩谷定好展(仮称) 8/23[金]→11/18[月]			島根の近代木彫 11/21[木]→1/13[月・祝]			◎金工 金田勝造 1/16[木]→3/16[月]				
5	彫刻・小企画	青木世一-ベニヤ板から広がる世界 3/28[木]→5/20[月]	戸谷成雄《森Ⅶ》-遠藤利克《エピタフ-円筒状の》 5/23[木]→8/19[月]	永原豊《布志名焼 色絵秋草図茶碗》 10/16[水]→3/30[月]			米原雲海《竹取翁》 1/16[木]→3/16[月]							

※展覧会名および会期はやむをえず変更になる場合があります。

◎は同時期開催の企画展に関連した展示です。